



## どのような活動をしていますか？

町内会では、コロナ禍でも年間たくさん手作り子ども行事を催し、地域の若い親子さんたちに楽しんでいただいています。コロナ禍当初に、手作りのリヤカー屋台を2台作成しました。スタッフで屋台を引き、サプライズ的に住宅街をまわるという「ゲリラ屋台」の縁日や焼いものふるまいなど、好評です。また、子ども会でも年間3回の廃品回収活動をして、その益金を子ども行事活動や学校支援にあてています。あおば元気な会では、青葉の子どもたちのために、青葉地区11の町内会のご協力を得て、あおば冬祭りを催し、雪上3本綱引き大会を目玉競技として実施しています。

## 活動を始めたきっかけは？

青葉小学校PTA役員となり、先生と親が一体となって楽しみながらできる活動をやっていくうちに、次第に学校に溶け込み地域に溶け込み、自分たちが住む地域を盛り上げていこうと思いはじめようになったからです。今では、たくさんの人とのつながりができ、PTA時代から一緒に活動している、すばらしい仲間達がいっぱいいます。

## 青葉地区町内会 諸岡 浩之さん

### プロフィール

三重県出身 元陸上自衛隊

登別市西川上町内会の児童部や青葉地区の子ども会、及び、あおば元気な会などのリーダーをさせていただいています。

また、北海道災害復興支援ボランティアチームの一員として、被災地支援や豪雪地域除雪困難者の除雪ボランティアをさせていただいています。

※趣味： ボランティア活動、やきいも



## 「やっていて良かった。」と思う事はありますか？

北海道のこのまちに来て良かったと思っています。昭和57年の高校卒業間もない18歳で、自衛官としてこのまちにきました。登別市出身の妻と知り合い、結婚し、娘二人を授かったおかげで町内会活動やPTA活動にのめり込んでいきました。たくさんの方々を知り合う中で、地域や学校に奉仕することに喜びを感じていきました。

## 現在の課題があれば教えて下さい。

次世代の活動スタッフ及びリーダーなどの発掘・育成です。行事をするとき、声をかければ、みんな心よく手伝ってくれます。これからは、一緒に参画してくれる若い親御さんたちの発掘をし自分たちが住むまちのために、アイデアを出し合い、進んでいろんなことに挑戦して、より一層盛り上げていってほしいと思うのです。

